

令和4年4月6日

保護者 様

流山市立新川小学校
校長 長谷川 伸一

オミクロン株が主流である間のコロナウイルス感染症に関する学校対応について

春暖の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。昨年度は猛威を振るったコロナウイルスオミクロン株に対し保護者の皆様に速やかな対応をしていただき感謝しております。

さて、本年度開始にあたり、流山市教育委員会より学校教育活動を可能な限り継続し、やむを得ない学級閉鎖についても必要最小限の範囲に限定していく旨の通知が届きました。つきましては、今後これまでの対応と異なっていく点について下記にお示ししましたので保護者の皆様もご確認下さい。学校では今後も流山市教育委員会の指導のもと適切に対応してまいります。保護者の皆様もこれまで同様にご協力くださいますようお願い致します。

尚、ご存知のようにコロナウイルス感染症に対する学校対応は感染症の状況によって今後変更も考えられますので下記については現時点のものである事をご了承ください。

記

- 1 基本的には、これまでと同様の対応を継続します。
 - ・感染者の確認(発症もしくは検査)から2日前の濃厚接触者等の有無を確認し、対象者を抗原検査キットにより検査し、学級2名以上の感染者確認で5日間の学級閉鎖とすることを原則とする。
 - ・抗原検査対象者については、濃厚接触者候補等の聞き取りをもとに状況に応じて必要な対象者を判断し、検査を実施していく。
- 2 学校教育活動を継続するために以下の点がこれまでの対応と異なります。
 - ・感染者の報告があった場合でもその日の学校教育活動は継続する。(これまでのような急な学級早退はありません)
 - ・1人目の感染者の最終登校日と2人目の発症日が2日間以上開いている場合、学級閉鎖としない。
- 3 以上の学校対応の変更は原則であり、感染状況によっては感染者が1人であっても学級閉鎖の措置をとる場合もあります。